

愛知勤労身体障害者体育館指定管理者運営モニタリング結果（2022年度）

1 施設の概要

施設名 : 愛知勤労身体障害者体育館
 所在地 : 稲沢市祖父江町祖父江寺西 14 番 5
 設置根拠 : 愛知県労働者福祉施設条例（昭和 53（1978）年 供用開始）
 設置目的 : 勤労身体障害者が自由時間を活用し、心身の健全な発達と勤労意欲の高揚に資する。
 施設概要 : 敷地面積 7,977.50 m²
 主な建物 体育館
 駐 車 場 28 台
 開館時間 火曜日～土曜日……12 時 30 分～21 時 30 分
 日曜日・祝日……… 8 時 30 分～17 時 30 分
 休 館 日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
 12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

2 指定管理概要

指定管理者名 社会福祉法人祖父江愛照会
 指定期間 2021 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで
 指定管理者選定時の主な提案内容とその実施状況
 ホームページを利用した情報発信（2015 年より実施）、交通手段としての無料送迎サービス（森上駅、山崎駅等 希望者があれば実施）、無料公衆無線 LAN 環境を維持、館内や法人施設でのポケットティッシュ配布による啓発、稲沢市の広報誌「広報いなざわ」への掲載依頼

3 利用状況

（単位：人、件）

	勤労身体障害者		一般		合計	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
第 1 四半期 (下段は前年)	178 件	1,480 人	169 件	1,463 人	347 件	2,943 人
	190 件	1,377 人	180 件	1,343 人	370 件	2,720 人
第 2 四半期	129 件	980 人	212 件	1,433 人	341 件	2,413 人
	166 件	1,186 人	207 件	1,940 人	373 件	3,126 人
第 3 四半期	142 件	1,266 人	176 件	1,266 人	318 件	2,532 人
	177 件	1,229 人	162 件	1,361 人	339 件	2,590 人
第 4 四半期	116 件	1,063 人	227 件	1,654 人	343 件	2,717 人
	148 件	1,156 人	190 件	1,519 人	338 件	2,675 人
利用率 (利用日数/ 利用可能日数)	100% (308 日 / 308 日)					
計	565 件	4,789 人	784 件	5,816 人	1,349 件	10,605 人
	681 件	4,948 人	739 件	6,163 人	1,420 件	11,111 人

4 収支状況

(単位:千円)

区分	2022 年度		2021 年度		増減 (①-②)
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計	19,300	19,265	19,200	19,157	108
利用料金収入	—	—	—	—	—
指定管理料	19,200	19,200	19,100	19,100	100
その他	100	65	100	57	8
支出	19,300	19,209	19,200	19,246	△37
収支差	0	56	0	△89	145

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

評価	評価内容
A	施設の予約空き状況を Web で発信するほか、空きがある場合には利用者にメールや電話等にて知らせるなどして利用者を確保し、当初の目標値 10,000 人を達成することができた。また、熱中症対策や新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底、施設の適正な管理を実施し、利用者が安心して利用できるよう努めており、指定管理者業務全般において適切な施設運営を行っている。

(2) 区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	施設の設置目的に基づき、利用者の平等な利用の確保や必要な資格の取得など、県の求める水準で運営を行っている。
施設の適正な管理	A	利用者の安全確保など、指定管理者で工夫を行い、施設の適正な管理が行われている。
サービスの維持・向上	A	利用者に対し、常に丁寧な対応を心掛けるとともに、各機関と連携し、利用の拡大に努めている。
運営等の安定性	A	収支状況、財務状況など、県の求める水準で適正な運営が行われている。

【評価の基準】

評価	基準
S	県の求める水準と比べて、期待を上回る水準で管理運営されている。
A	概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。(協定書等の水準)
B	一部分を除き、概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。
C	県の求める水準と比べて不十分な状況である。

(3) 今後の対応等

県の求める水準を満たす管理が行われている。県としても指定管理者と協力し、勤労身体障害者の利用率向上に努めていきたい。

6 利用者からの反応

○アンケートについて

イベント開催時にアンケートを実施した（2022年度は5回実施）。

（主な内容）

スポーツ教室

①普段練習をしていない方と出来て、頑張ろうと思える時間です。（卓球）

②楽しく練習ができ技術向上になっております。（卓球）

③少しでも継続して参加したいです。（テニス）

④交流が楽しみです。（テニス）

大会・交流会

①初めてのことで楽しくでき、障害の有無関係なくできる競技はいいと思う。（卓球）

②アットホームな大会で毎年楽しみにしています。（卓球）

③車いすテニスの方々同士でのチーム分けがいいと思います。

④障害の特性に合わせた運営をしていただき、毎年の開催楽しみにしています。（テニス）

⑤毎年この大会はいろんな方とダブルスペアが組めるので楽しい大会です。（テニス）

⑥コロナ禍で大会も中止となっていた中、開催計画をありがとうございました。（バスケット）

○要望と対応状況について

（主な内容）

①ダブルスがやりたい。（卓球）

②ボール拾いの方がもう少し動いていただけると助かります。（卓球）

（対応状況）

①ダブルスにおいて接触による怪我や、コロナウイルス感染症予防の観点からシングルスのみと致しましたが、今後の検討事項と致します。

②特に車イスの方等には重点的に補助しなければならず、ボール拾いが手薄になる場合がありますので今後ボランティアを募集し対応することといたします。

7 その他

特になし。

○ 問い合わせ先

労働局労働福祉課 企画・勤労福祉グループ

電話：052-954-6899（ダイヤルイン）

ファクシミリ：052-954-6926

メールアドレス：rodofukushi@pref.aichi.lg.jp